日本アンテナ
NIPPON ANTENNA

取扱説明書

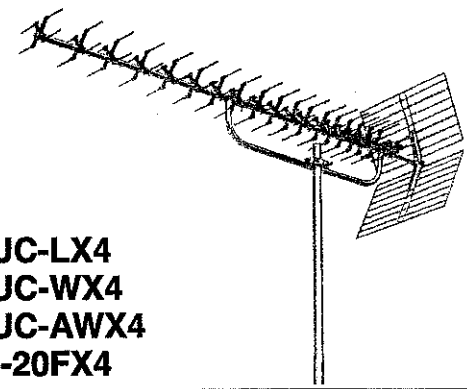
電波障害改善用 UHFアンテナ

このたびは日本アンテナの家庭用屋外アンテナをお求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

■特長

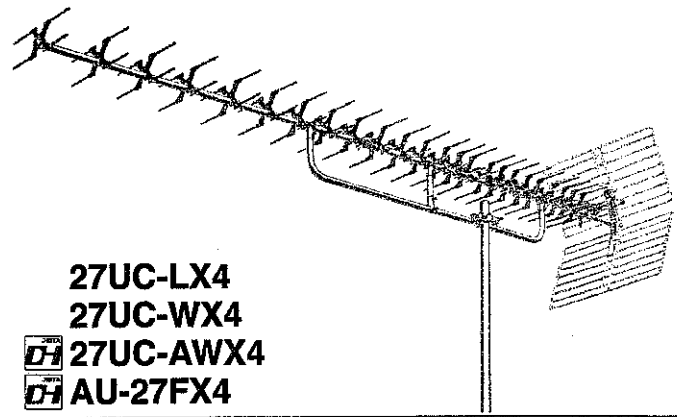
この電波障害改善用UHFアンテナは、アンテナ素子構造に水平、垂直スタックの組合せと大型反射器を採用しましたので、水平、垂直両面の指向性、前後比（F／B）、利得が非常に優れています。そのため各種建造物、鉄塔、電線などによる複雑な電波障害を大幅に改善し、鮮明なカラー画像を再現することができます。

JEITA DH JEITAデジタルハイビジョン受信マークは、（社）電子情報技術産業協会に登録された一定以上の性能を有する受信システム機器に付けられるシンボルマークで、衛星放送及び地上デジタルテレビジョン放送受信用アンテナや機器の性能を証明するものです。



20UC-LX4
20UC-WX4
DH 20UC-AWX4
DH AU-20FX4

20UC-LX4	受信チャンネル：ch13～ch45	20素子・水平／垂直偏波両用
20UC-WX4	受信チャンネル：ch30～ch62	20素子・水平／垂直偏波両用
20UC-AWX4	受信チャンネル：ch13～ch62	20素子・水平／垂直偏波両用
AU-20FX4	受信チャンネル：ch13～ch62	20素子・水平／垂直偏波両用



27UC-LX4
27UC-WX4
DH 27UC-AWX4
DH AU-27FX4

27UC-LX4	受信チャンネル：ch13～ch45	26素子・水平／垂直偏波両用
27UC-WX4	受信チャンネル：ch30～ch62	26素子・水平／垂直偏波両用
27UC-AWX4	受信チャンネル：ch13～ch62	26素子・水平／垂直偏波両用
AU-27FX4	受信チャンネル：ch13～ch62	26素子・水平／垂直偏波両用

取扱上のご注意 UHFアンテナの取付けや設置工事は、強度上の安全性確保のため、専門の技術者または、専門業者にお願いすることをおすすめします。

安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」と「取扱説明文」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

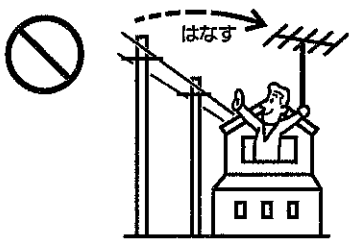
絵表示について　この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

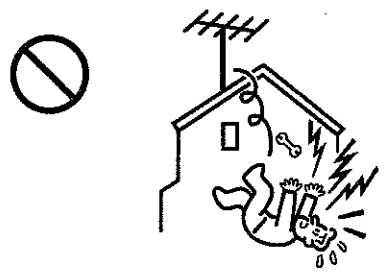
絵表示の例

	△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

⚠ 警告



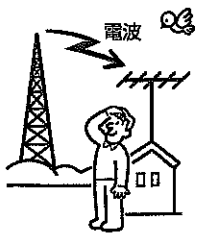
電灯線に触れないようにできるだけ離してください。



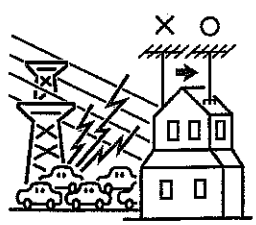
アンテナを設置する場合は、安全のためにしっかりした足場を確保した上で作業してください。

アンテナ設置の際、アンテナ素子などでケガをしないよう十分に注意してください。

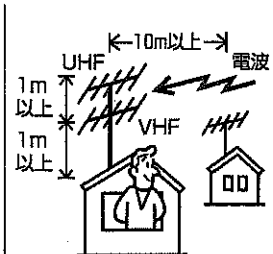
⚠ 注意



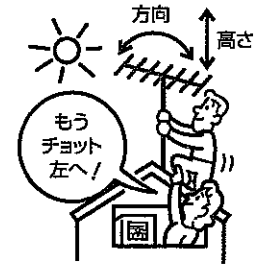
建物や樹木などの陰はさけ、見通しのよい場所を選んでください。



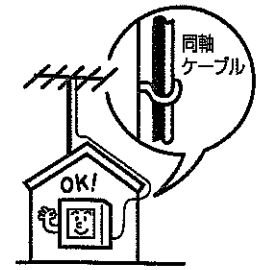
交通量の多い道路、ネオン、高圧線などからできるだけ離してください。



他のアンテナとのキョリはできるだけ離してください。



アンテナは良好な画像が得られる場所、方向、高さを選んでください。



同軸ケーブルは、トイや屋根などに触れないようにしてください。

給電部の接続方法

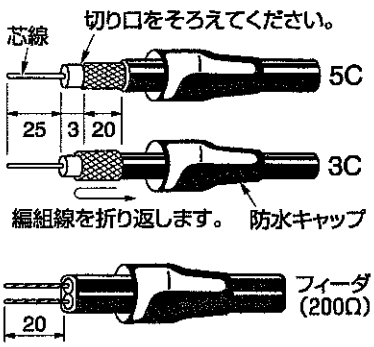
〔直付仕様対応機種〕20UC-LX4, 20UC-WX4, 27UC-LX4, 27UC-WX4, 20UC-AWX4, 27UC-AWX4

●防水キャップの加工方法

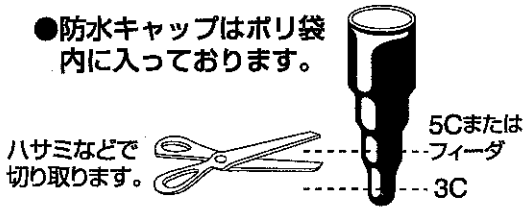
同軸ケーブル、フィーダの太さに合わせてカットします。

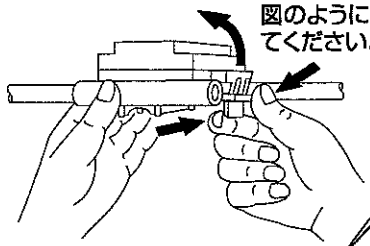
●ケーブルの加工方法

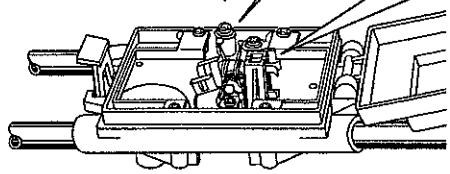
先に防水キャップを通してから加工します。　単位:mm



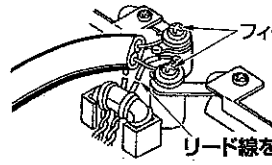
●防水キャップはポリ袋内に入っております。



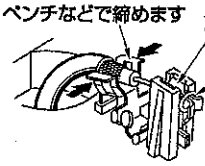


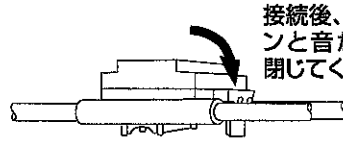


●200Ωメガネフィーダの取付け



●75Ω同軸ケーブルの取付け





防水キャップは確実に挿入してください。

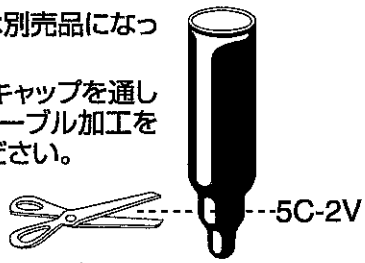
〔F型接栓仕様対応機種〕AU-20FX4, AU-27FX4

●防水キャップの加工方法

同軸ケーブルの太さに合わせてカットします。

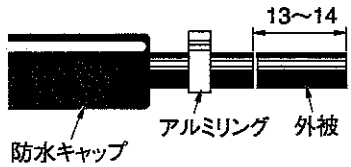
●F型接栓は別売品になっています。

●先に防水キャップを通してから、ケーブル加工を初めてください。

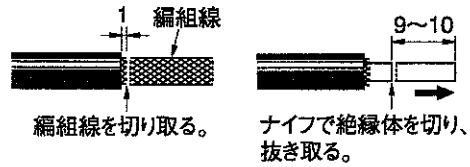


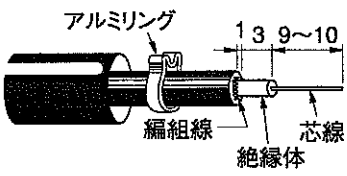
●ケーブルの加工方法　単位：mm

①あらかじめアルミリングをケーブルに通しておきます。外被をナイフ等で取り除きます。

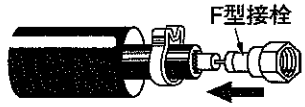


②編組線を指定寸法に切り取った後、絶縁体をナイフで切り、抜き取ります。

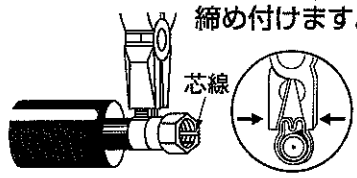


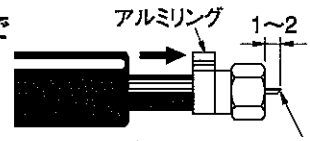


③F型接栓を編組線と絶縁体の間へさし込みます。



④アルミリングをペンチ等ではさんで締め付けます。



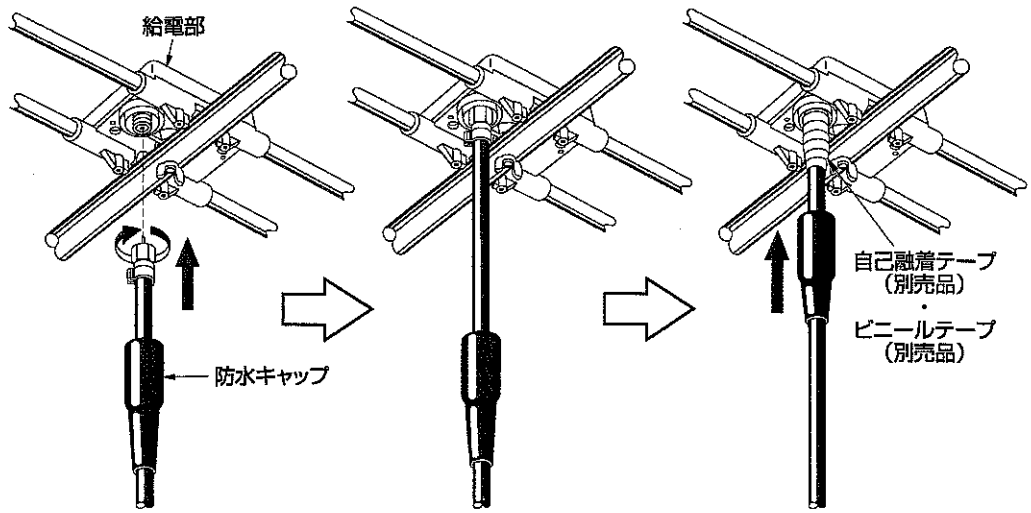


芯線の長さは接栓より1~2㎜出たところで切断します。芯線の先端を斜めにカットすると挿入しやすくなります。

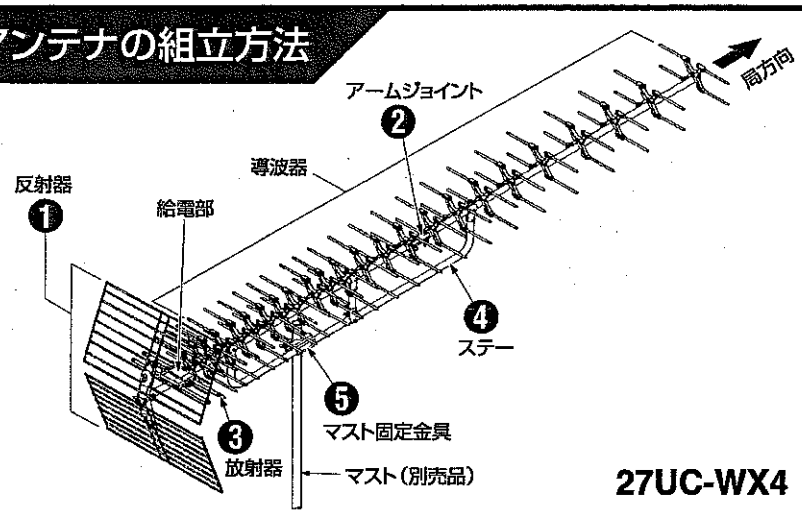
●加工作業時、芯線が指に突き刺さらないように注意してください。

●給電部への同軸ケーブル取付と防水処理方法

同軸ケーブルを給電部の出力端子に接続し、スパナ等を用いて締め付けます。このときの接栓の締付けトルクの目安は約2.0N・m(20kgf・cm)です。締付け後、防水キャップを奥に突き当たるまで、しっかり挿入して完了です。
また、塩害地、雨の多い地域では、雨水の浸入を防ぎ、性能を維持するため、防水キャップを取付ける前に別売の自己融着テープを巻き、さらにビニールテープを巻きつけた後、防水キャップを取付けることをおすすめします。

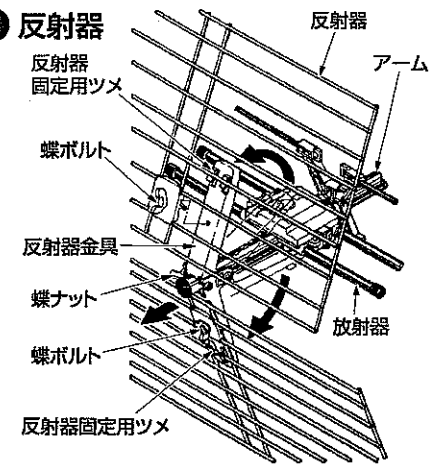


アンテナの組立方法



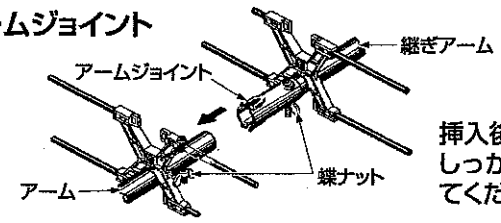
27UC-WX4

❶ 反射器



反射器金具を引き起こし、位置固定用切り溝をボルトに合せて矢印の方向へ移動させた後、蝶ナットをしっかり締め付けてください。
反射器は反射器固定用ツメに引っ掛けて蝶ボルトをしっかり締め付けてください。

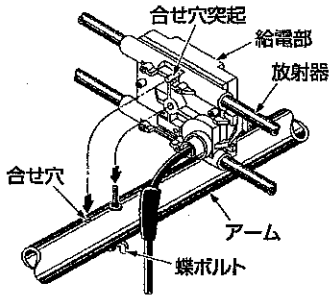
❷ アームジョイント



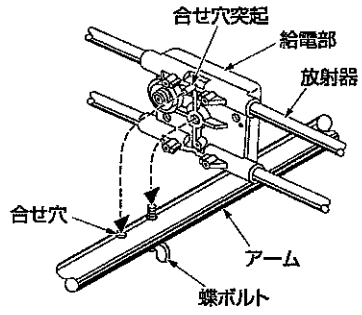
挿入後、蝶ナットをしっかり締め付けてください。

❸ 放射器

合せ穴突起と合せ穴で方向を合わせ、蝶ボルトを締めて固定します。



〔対応機種〕
20UC-LX4, 20UC-WX4, 20UC-AWX4
27UC-LX4, 27UC-WX4, 27UC-AWX4

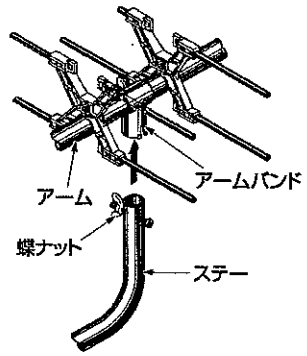


〔対応機種〕
AU-20FX4
AU-27FX4

❹ ステー

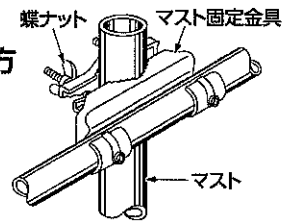
ステーの取付けは、電波方向の矢印を局方向に合せて取付けてください。

〔対応機種〕
20UC-LX4
20UC-WX4
20UC-AWX4
AU-20FX4



❺ マスト固定金具 マストへの取付け方

アンテナが組み上がったら、マストにアンテナをしっかり取付けます。



■規格

型　名	20UC-LX4	20UC-WX4	27UC-LX4	27UC-WX4	20UC-AWX4	27UC-AWX4	AU-20FX4	AU-27FX4
受信チャンネル〔ch〕	13～45	30～62	13～45	30～62	13～62	13～62	13～62	13～62
素子数	20	20	26	26	20	26	20	26
動作利得　〔dB〕	11.0～15.0	11.0～15.5	11.0～16.5	12.0～17.0	10.0～15.5	10.5～16.5	10.0～15.0	10.5～16.0
インピーダンス〔Ω〕	75・200（300）				75		75（F型）	
電圧定在波比〔以下〕	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5
半値幅　〔°〕	26.0～39.0	24.0～37.0	21.0～35.0	20.0～32.0	24.0～40.0	20.0～38.0	24.0～40.0	20.0～38.0
前後比　〔dB〕	20.0～25.0	21.0～25.0	21.0～25.0	21.0～25.0	19.0～25.0	19.0～24.0	19.0～24.0	19.0～24.0
風圧荷重　〔N（kgf）〕	270.5（27.6）	259.7（26.5）	351.9（35.9）	342.1（34.9）	261.7（26.7）	345.1（35.2）	259.3（26.5）	338.1（34.5）
外形寸法（長さ×幅×高さmm）	1741×500×562	1741×500×562	2387×500×562	2387×500×562	1741×500×562	2387×500×562	1741×500×562	2387×500×562
質量（重量）　〔kg〕	2.6	2.6	3.1	3.1	2.6	3.1	2.6	3.1
適合マスト径　〔mm〕	φ22～50							

情報通信が仕事です。

日本アンテナ株式会社

本社／〒116-8561東京都荒川区西尾久7-49-8　☎(03)3893-5221(大代)

●製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

■支店
東　京☎(03)3893-5371
名古屋☎(052)822-3321
大　阪☎(06)6928-3461
福　岡☎(092)584-1751
■営業所
札　幌☎(011)865-8522
盛　岡☎(019)625-3128
仙　台☎(022)390-0255
郡　山☎(024)921-6011
宇都宮☎(028)663-4191
高　崎☎(027)361-1041
水　戸☎(029)253-6901
長　野☎(026)244-3135
富　山☎(076)494-8552
さいたま☎(048)651-7361
千　葉☎(043)265-6401
多　摩☎(042)540-1100
横　浜☎(045)829-0024
静　岡☎(054)238-1200
浜　松☎(053)462-8521
神　戸☎(078)978-5545
岡　山☎(086)241-9808
広　島☎(082)292-2747
高　松☎(087)865-0945
北九州☎(093)611-5258
熊　本☎(096)358-6211
鹿児島☎(099)260-9666
■出張所
釧　路☎(0154)24-7410
塩　尻☎(0263)53-5221
■上野事務所
伝送システム部
☎(03)5806-8174
営業開発部
☎(03)5806-8161
■関係会社
ニチアンCATV㈱
☎(03)3843-2419

QT447　平成16年4月